



## 中央会事業より

### 葬祭業における顧客満足度の向上を目指す

～青年部研究会事業を開催(秋田県葬祭業協同組合青年部)～

葬儀ニーズの変化や葬儀市場への異業種参入が相次ぎ、葬祭業界では競争の激化及び葬儀の低価格化等への対応が課題となっています。

そこで、秋田県葬祭業協同組合青年部(高橋功部長)では、現場における最新の知識や技能を習得し、競合他社と差別化を図るための手法を研究するため、11月4日(金)、秋田市の「第一会館本館」において青年部研究会事業を開催し、部員等28名が出席しました。

講師を務めた株式会社グランディメモリーの木野島光美社長からは、現場で活用できる接客・接遇のポイントについて、『接客』は、マニュアル化によりパターン化されたことへの対応は可能だが、お客様に対する柔軟な対応はできない。このため、マニュアル化が出来ない『接遇力』を強化し

他社との差別化を図ってほしい。』と、実際の現場を想定した実技を交えたアドバイスがあり、出席者にとっては、自社のサービス・技術力の向上に繋がる研修会となりました。

当青年部では、今回の研修内容を自社の各現場担当者にフィードバックすることにより、顧客満足度の向上を図っていくこととしています。



[研修の様子]

### 印刷業における「顧客の課題解決型ビジネス」の手法を学ぶ

～組合活力向上事業を開催(秋田県印刷工業組合)～

印刷業界では、QCD(品質、コスト、納期)を強みとする従来の業態から脱却し、顧客に対する効果や満足度を基準とした事業展開が重要なポイントとなっています。

そこで、秋田県印刷工業組合(大門一平理事長)では、従来の業態からの転換を図り、新たな付加価値を創造することを目的に、11月9日(水)、秋田市の「ホテルメトロポリタン秋田」において組合活力向上事業を開催し、組合員等23名が出席しました。

講師を務めた弘和印刷株式会社の瀬田章弘社長からは、「印刷事業者として今後生き残っていくためには、従来の業務を超えたサービスを提供できることを顧客に伝え実行していく必要があります。このことが、印刷事業者が個々に考えるべき新たなビジネスモデルである。」と、印刷需要が減少する中でも顧客から信頼され顧客を増やすための

方策について持論を展開され、出席者にとっては、従来のものづくり企業から、顧客が抱える課題の解決・サポートまでをフォローする印刷事業者へ変革するためのヒントを得ることができた研修会となりました。

当組合では、印刷需要が減少しても、地域社会の問題・課題は減らないという構造をチャンスと捉え、組合員企業の新たなビジネスモデルの構築を目指していくこととしています。



[講師を務めた瀬田社長]

### 組合設立支援の在り方を研究

～平成28年度東北・北海道ブロック中央会指導員研究会を開催～

北海道・東北各道県中央会同士が共通テーマによる研究討議を通じ、会員組合に対し一層充実した支援を行っていくことを目的に、11月24日(木)～25日(金)、秋田市の「ホテルメトロポリタン秋田」ならびに「協同組合秋田市民市場」において、平成28年度東北・北海道ブロック中央会指導員研究会を開催し、各道県中央会から13名が出席しました。

今回は「組合設立支援」をテーマに、時代の変化に対応しつつ、中央会が今後如何に組合の設立・運営支援を行っていくべきかについて討議しました。

初日の研究会では、異業種である13の企業・団体がこれまで培ってきたノウハウを持ち寄り、多様化するニーズに対応した「終活支援」を実施すべく今年1月に設立した秋田シニアライフ協同組合の鈴木道雄理事長より、組合組織として共同事業を実施するに至った経緯やメリット等について講話がありました。

その後、組合設立支援の現状と今後の取組について討議を行い、組織化を目指すグループ等への提案や新設組合に対するフォローアップ支援の在り方等、中央会が組合設立・運営支援のプロとして存在意義をさらに高めていくための具体的なヒントを共有することができました。

本会では、今後も地域の実情や業界が抱える課題を的確に捉え、「強い組合・強い企業づくり」を推進してまいります。



[初日の研究会の様子]

## ■火災共済等事業の更なる推進を誓う

～創立40周年記念式典を盛大に開催(秋田県火災共済協同組合)～

11月15日(火)、秋田市の「パーティーギャラリー イヤタカ」において、秋田県火災共済協同組合(村岡淑郎理事長)の創立40周年記念式典が開催され、本会藤澤正義会長をはじめ、来賓や組合関係者など約130名が出席しました。

当組合は、昭和51年の設立以来、県内中小企業が日々の経済活動に専念できる環境を提供すべく、火災共済等の事業活動を一貫して展開してきました。また、県内唯一の共済組合として全ての共済事業を実施する「総合共済化」を目指し、平成26年10月には従来の火災共済・商工共済の両組合を合併し新たなスタートを切る等、関係者が一丸となり組合運営の強化に努めてきました。

記念式典では、村岡理事長より「協同組合の特性を遺憾なく発揮し県内中小企業者の利便に供するよう、『共済サービス』の拡充を目指し、地域経済の活性化や県内中小企業者の営業基盤の確立に貢献していく。」と式辞が述べら

れた後、多年にわたり組合組織の発展に尽力した4名の組合役員・前役員に対し秋田県知事表彰が、また、組合の代理所として共済制度の普及に尽力した10団体・企業に対し全日本火災共済協同組合連合会表彰ならびに東北自動車共済協同組合表彰がそれぞれ授与されたほか、23団体・企業等に対し村岡理事長より感謝状が贈られました。

その後、会場を移して開催された記念祝賀会では随所に歓談の輪が見られ、終始和やかな雰囲気のうち、創立40周年の節目の年を盛大に祝いました。



[記念式典の様子]

## 新理事長紹介

役員改選により、下記の方が新しく理事長に選出されましたので、ご紹介します。

日通秋田輸送事業協同組合 (秋田市)  
理事長 今川 淳さん

組合員名：日通秋田運輸株式会社

役職：代表取締役

改選日：平成28年10月11日

主な組合事業：共同購買、ETCコーポレート  
カード共同精算事業

### －会員組合の皆様へ－

本コーナーでは、会員組合の理事長交代について紹介しています。

今後、新しい理事長が選出された場合は、本会総務企画課(☎018-863-8701)までお知らせ下さい。

併せて、組合活動の様子やイベント開催等の情報も多数お寄せ下さい。

## 支援団体活動レポート

「創ろう連携！創ろう未来！！」

～創立40周年記念式典を盛大に開催(秋田県中小企業青年中央会)～

11月11日(金)、秋田市の「ホテルメトロポリタン秋田」において、秋田県中小企業青年中央会(佐藤潤会長)の創立40周年記念式典が開催され、来賓や会員等60名出席の下、創立40周年の節目を盛大に祝いました。

当日は、記念式典に先立ち、Studio at-takeのこばやしたけし氏を講師に招き、「地方は活性化できるか否か？」をテーマに記念講演が開催され、こばやし氏が見据える今後の地方活性化に向けた展望について力強くご講演をいただき、参加者は熱心に聴講していました。

引き続き、記念式典が開催され、佐藤会長より式辞が述べられた後、能代市柳町商店街振興組合青年部(渡邊正人部長)ならびに秋田県印刷工業組合印刷産業ビジョン研究会(鶴田典治会長)に対し秋田県中小企業団体中央会会長表彰(優良青年部表彰)が、また、優良青年部5組合と功労者9名に対し秋田県中小企業青年中央会会長表彰がそれぞれ授与された後、来賓を代表して兼子達弘秋田県産業労働部産業政策課長

ならびに藤澤正義本会会長、田中大裕全国中小企業青年中央会副会長より、会員のさらなる発展を祈念する旨の祝辞が述べられ、記念式典は滞りなく終了しました。

なお、記念式典終了後には記念祝賀パーティーが盛大に開催され、奥田峰利株式会社商工組合中央金庫秋田支店長による乾杯のご発声で開宴し、終始和やかな雰囲気の中、随所で歓談の輪が見られ、最後は、荒川伸也中小企業青年中央会東北・北海道ブロック連絡協議会副会長により創立40周年と今後の発展を祈念し力強く万歳三唱が行われ、盛会裡に閉宴しました。



[式辞を述べる佐藤会長]



## 日本語スピーチ&日本の歌コンテストが開催

(秋田県外国人技能実習生受入組合連絡協議会)

11月12日(土)、秋田市の「アキタパークホテル」において、秋田県外国人技能実習生受入組合連絡協議会(村田孝治会長)の第3回秋田県外国人技能実習生日本語スピーチ&日本の歌コンテストが開催され、会員団体から9名が出場しました(中国出身4名、フィリピン出身5名)。

当コンテストは、県内の外国人技能実習生を対象にコミュニケーションの要となる日本語能力の向上を目的に開催され、出場者はそれぞれが好む日本の歌を歌い、日本の四季や日本ならではの文化・風習について感じたこと及び今後の目標等について日本語でスピーチを行いました。

その後、審査員として村田会長のほか、佐賀善美秋田県アパレル産業振興協議会会長、畠山頼仁本会事務局次長が審査を行った結果、

千昌夫の「北国の春」を歌った中国出身のタンレンウェイさん(コーディネート秋田協同組合)が最優秀賞を受賞したほか、スピーチ特別賞1名、歌唱特別賞1名、努力賞3名、奨励賞3名をそれぞれ決定し、表彰状と副賞として金一封を贈呈しました。

当協議会では、外国人技能実習生受入事業の円滑な実施を支援するため、今後も当コンテストを継続して開催していくこととしています。



〔最優秀賞を受賞したタン レンウェイさん〕

## インフォメーション

### 「一般事業主行動計画」を策定しましょう(秋田県)

少子化が進むと経済・社会情勢に深刻な影響が生じることから、県や国だけでなく民間企業なども一体となって少子化対策を進めることが必要です。

そこで、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、育成される環境の整備を行うため、平成15年7月に「次世代育成支援対策推進法」が成立し、この法律の有効期限が平成37年3月31日まで延長されています。

この法律では、県や国による取組だけでなく、101人以上の労働者を雇用する事業主は、「一般事業主行動計画」を策定し、速やかに届け出なければならないとされているほか、雇用する労働者が100人以下の事業主も、同様の努力義務があるとされています。

「一般事業主行動計画」は、仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備や子育てをしていない労働者も含めた多様な労働環境を整備するため、①計画期間、②目標、③目標を達成するための対策及び時期を定めるものです。

#### ＜一般事業主行動計画の認定制度とは＞

一般事業主行動計画を実行し、計画に定めた目標を達成するなど、一定の要件を満たす場合は、申請を行うことにより、都道府県労働局長の認定を受けることができます。

認定を受けた事業主は「認定マーク」(愛称:くるみん)を広告や商品、封筒などにつけることができ、「子育てサポート企業」であることをアピールすることができます。

#### 〔お問い合わせ先〕

秋田県 企画振興部 人口問題対策課

☎018-860-1248

※一般事業主行動計画の届出や認定の手続については、秋田労働局雇用均等室(☎018-862-6684)にお問い合わせ下さい。

### 会員組合の皆様のための融資制度(中小企業組織融資制度)を是非ご利用下さい!

本会では、会員組合及び組合員企業の皆様の資金ニーズにお応えするため、「中小企業組織融資制度」の利用を推進しています。

会員組合及び組合員企業の皆様は、株式会社商工組合中央金庫からの借入金利が優遇され、負担が軽減されます。

平成28年度も多くの会員組合・組合員企業の皆様にご利用いただいております、大変好評を得ている融資制度ですので、是非ご利用下さい。

#### －中小企業組織融資制度の概要－

	設備資金	運転資金
限度額	組合5億円、組合員2千万円 ※組合が総会で決定した借入金・貸付金の額によります。	
金利	商工組合中央金庫所定金利の0.5%減	
期間	10年以内	7年以内
担保・保証人	商工組合中央金庫の定めによる	

☞ なお、特定のテーマ(ものづくり、地域資源活用、海外展開等)に取り組む場合は、「中央会推薦貸付制度」もご利用いただけます。

制度の概要につきましては、本会総務企画課までお問い合わせ下さい。

#### 〔お問い合わせ先〕

本会 総務企画課 ☎018-863-8701